

平成 25 年度 第 5 回 高松圏域自立支援協議会相談支援事業所部会 報告書

●日時：平成 25 年 8 月 9 日(金) 13:00～15:30

●場所：かがわ総合リハビリテーションセンター AV 会議室

●参加機関：高松市障がい福祉課、障害者生活支援センターあい、地域生活支援センターこだま、障害者相談支援センターりゅううん、地域活動支援センタークリマ、障害者地域生活支援センターほっと、相談支援事業所ライブサポートセンター、障害者生活支援センターたかまつ

8 機関 (10 名)

1、香川県地域定着支援センターから

相談員の福家氏と石塚氏が来所して、センターについて説明してくれました。

平成 22 年に開所してから現在まで、刑務所及び少年院からの出所に関する支援依頼が 51 件、一般の相談が 53 件うち 14 件は罪を犯して拘留中の方についての支援の相談でした。相談件数は増加傾向にあります。

2、虐待ケース報告

高松市から通報受付件数が 0 件であったと報告がありました（三木町・直島町は欠席のため不明）。

3、計画相談委員会より

8 月中旬に 10・11・12 月分の更新案内が送付予定です。

施設入所者＋ランダムに選定する 200 名（従来通りの対応を継続）の対応を行うこと確認しています。対象者への計画相談の案内文書について、相談支援事業所との早めのコンタクトを促す内容を追加する等、部会で出た意見を基に修正を加えていることが周知されました。

新規（計画相談）利用者として相談支援事業所が関わるものの、サービスの利用に至らないケース（委託部分での関わりが必要なケース）が複数あるという報告が上がっています。

4、研修委員会より

計画相談の件数を上げるとともに、質の向上についても取り組んでいく必要があります。

今後、奇数月の計画相談委員会の前 1 時間（9:00～）を使って、プランの検討会を持ってみてはどうかという提案がありました。次回 8/23 の計画相談委員会で周知、検討予定です。

5、困難事例検討

○介護保険への移行ケースで支援者の引き継ぎが課題となっているケース。

○籍はあるものの入院が長引いており、ケアホームの家賃を払い続けているケース。

○強迫神経症（不潔恐怖）のケース。

について検討しました。

6、次回相談支援事業所部会開催日について

平成 25 年 9 月 13 日（金）13:00～15:30